

令和6年度 第77回三重県中学校水泳競技大会

競技役員打合せ資料

全体会議を行わず、パート別会議といたします。会議時間の短縮のため事前にご確認ください。

参加選手が3名以上の引率顧問の先生には、大会運営にかかわる競技役員をお願いしていることがあります。『競技役員一覧』で当日の役務を確認ください。

参加選手が予選競技で出場を終えた場合も、片付け・終礼まで出ていただくこととなりますのでよろしくお願いいたします。

また、プールサイドは裸足か競技役員シューズ(白色)のみ許可されています。それ以外の履物ではプールサイドに立ち入らないようご注意ください。

1. 競技役員全般について

- 事前に、全体会議資料・会場導線を確認すること。
- 競技はタイムスケジュールどおりに行う。
- 予選競技はオーバーザトップ方式とし、競技役員の指示で退水させる。
- 競技役員交代時のトランシーバー・マイク等の受け渡しの際に、消毒をすること。また、半自動グリップ装置・機械等も交代の際に消毒をする。
- 交代の際に除菌用ウェットシートを2枚使用すること。1枚目は使用者が消毒し、2枚目で交代する競技役員が消毒し使用する。両日とも競技終了後、使用物の消毒をする。
- 競技役員控室について
 - 予備室1・2、選手控1を控室とする。会議室については当日指示する。
- 換気のため扉は開けた状態にするので貴重品の管理については各自で行うこと。
- 朝のW-upについて
 - 公式スタート練習のプールサイドコントロールを行うこと。
- 競技役員は競技会運営全般にかかわること。

2. 各パート主任

- 主任会議に参加し、その後パート別会議を行う。
- 各パートの主任は審判長に報告・連絡・相談をし、各パートの役割において競技運営がスムーズに進行するよう調整すること。

3. 審判長・副審判長・出発合図員・泳法審判員（パート別：スタジオ）

- 通常の役務とする。審判長・副審判長は電子ホイッスルを使用する。
- 出発合図員の交代の際にピストル・マイクの消毒を行う。
- 5mフラッグの脱着は泳法で行う。スタート側・折返側に分かれて行う。
- 主任会議に参加しその後パート別会議を行う。

4. 機械操作員（パート別：機械席）・コンピュータ係（パート別：指令室）

- 通常の役務とする。
- 交代の際は手指の触れる場所の消毒をすること。

5. 折返監察員（パート別：スタジオ）

- バックストロークレッジの脱着を行う。バックストロークレッジは“0”に合わせる。5 mフラッグの脱着の際手伝うこと。
- レース終了後の選手は次組のスタートまで必ず水中待機させる。ただし、50 m種目・背泳ぎについては競技成立後横から退水させる。
- 決勝競技では競技成立後、横から退水させる。リレー種目については自レーンから速やかに退水させる。
- 水中待機について
 - 1～5レーンは観覧席側レーンロープ、6～10レーンはステージ側レーンロープにつかまり待機させる。
- 退水について
 - 1～5レーンは観覧席側、6～10レーンはステージ側からの横退水とする。自レーンからの退水を禁止する。自由形800m、1500mは審判長の指示で退水させることがある。
- 折返監察員主任は折返監察員を観察し、アピールがあった場合に確認し審判長に報告する。
- 決勝競技（50m種目）において、3位入賞者および表彰対象者の脱衣かごを表彰待機所まで移動させる。
- リザーブを設ける場合がある。
- 公式スタート時にプールサイドコントロールを行う。

6. 記録員・速報賞典係・表彰（パート別：指令室またはステージ）

- 通常の役務を行う。
- 賞状とメダルを参加校別に役員室に準備し、競技終了の際に参加校へ配布する。
- 表彰は通告と連携を取りながら表彰を行う。
- 3位までの入賞者及び新記録表彰対象者の表彰を行う。表彰は1組後に行う。
- 2階観覧席下の通路に速報を掲示する。閉館時間に合わせて、掲示した速報は撤去する。

7. 招集員（パート別：選手控室2〔第2招集所〕）

- タイムスケジュールどおりの招集をすること。
- **予選競技・決勝競技の第1招集は15分前から行う。**
- 招集前の選手について、招集時間まで時間のある場合は控え場所に戻るよう指示する。
- 招集所へは招集を受けた選手のみ入室できるものとする。
- できる限り対面での招集を避けること。
- リンクデスクを設置する。
 - 参加校から提出されるリレーオーダー用紙、棄権届などの確認・処理を行う。
 - 抗議文が提出された際は審判長に報告する。抗議文は審判長が受理する。

8. 通告員（パート別：通告席）

- レーン紹介・選手紹介、また必要時に場内に案内のアナウンスを行う。
- 予選は組のみの紹介、決勝はレーン紹介・表彰の通告を行う。
- 通告業務に加え音響も担当する。
- 交代の際にマイク等の消毒を行う。

9. ライフガード

- 朝のW-upからDown終了まで行うこと。

10. 場内指令（パート別：医務室前プールサイド）

- 会場内（更衣室を含む）を巡回し、密にならないよう指示をする。
- 観覧席下2階通路（出入口）に1名、観覧席3階奥のストレッチスペースに1名、1階エントランスに1名配置する。ストレッチスペースでの場所取りが無いよう注意する。
- 指定された出入口以外からの出入りをさせないこと。
- 交代毎に必ず、更衣室・トイレ等のドアノブ等手指の触れやすい部分を消毒する。
- 更衣室・トイレ等の石鹼・消毒液について確認し、適宜補充すること。
- 撮影場所は所属の選手のみ撮影を許可しているため、居座ることが無いよう注意する。撮影者のみが利用できる。撮影許可証を所持していない撮影は禁止する。通路での撮影は禁止とする。

11. 計時員（パート別：第2招集所前プールサイド）

- 交代の際に半自動グリップの消毒を行う。
- 折返し、ゴール時に半自動グリップを押す。

12. 受付について

- 地区別受付でプログラム、参加証(カード)、撮影許可証、**緊急連絡先記入用紙**を渡すこと。
- 学校受付では、参加料・撮影許可証代を徴収し、領収書を渡すこと。
- 弁当配布をすること。
- 記録員・速報係と協力し、賞状を配布できるようにする。

13. 準備について

- アルコール消毒液の設置場所
 - 2階出入口付近、招集所、競技役員各控室（指令室、役員室、予備室、会議室）
- 除菌ウェットシートの設置場所
 - 予備室、指令室 …… 交代時に競技役員が各自2枚持っていく。
- 次亜塩素酸消毒液、ペーパータオル、使い捨てゴム手袋の設置場所
 - 指令室、医務室（場内指令主任）